



発行：札幌市中央図書館 ☎512-7320

札幌市中央区南 22 条西 13 丁目 1-1

(市電「中央図書館前」徒歩 1 分 P82 台)

開館時間 月～金 9:15～20:00

土日祝 9:15～17:00

休館日：毎月第 2・第 4 水曜日

年末年始、蔵書一斉点検日

読書の秋ですね

2019.10

* No.14 *



秋は図書館でイベントがいっぱい！

10月27日は「文字・活字文化の日」です。

この日は、文字・活字文化について関心と理解を深め、活字離れを防ぐため、文字・活字文化振興法という法律で定められたもので、読書週間の初日にあたる10月27日とされました。

そこで、中央図書館では、読書の秋にふさわしく、文字・活字文化に造詣の深い著名人をお招きして講演会を開催しています。

昨年度は、直木賞作家の桜木紫乃さんの講演会を実施しました。さて、今年度は！？

◆令和元年度「文字・活字文化の日」記念講演会

芥川賞作家・平野啓一郎さんをお招きして、「複数の自分を生きる～「個人」から「分人」へ～」をテーマにお話ししていただきます。

◎日時：10月26日(土) 10:30～12:00

◎会場：中央図書館3階講堂

◎定員：150名 申込はコールセンター☎222-4894へ。10月11日まで受付(申込み多数の場合抽選)

【プロフィール】

1975年6月22日、愛知県生まれ。北九州市育ち。京都大学法学部在学中の98年に発表した「日蝕」で第120回芥川賞を当時史上最年少で



撮影 瀧本幹也

受賞。以後、数々の作品を発表し、各国で翻訳紹介されています。2004年3月から1年間、文化庁の文化交流使として渡仏。11年度はフランス観光親善大使に任命されました。今年の11月1日には平野さん原作の「マチネの終わりに」が、福山雅治さん、石田ゆり子さん初共演で映画公開を控えています。映画の裏話が聞けるかも！？

◆芥川龍之介賞(芥川賞)

文藝春秋の創業者・菊池寛が、友人の芥川龍之介の名を記念し、直木賞と同時に昭和10年に制定しました。雑誌(同人雑誌も含む)に発表された、新進作家による純文学の中・短編作品の中から、最も優秀な作品に贈られる賞です。(公募方式ではありません。)受賞は上半期と下半期の年2回です。

2019年上半期は今村夏子さんの「むらさきのスカート」が選ばれました。テレビのコメンテーターで話題の社会学者・古市憲寿さんも候補者になりましたね。

ここ数年では、2015年の上半期に選ばれたお笑い芸人の又吉直樹さんの「火花」、羽田圭介さんの「スクラップ・アンド・ビルド」が話題になりました。その他にも、映画化された作品で、2003年下半期に受賞の金原ひとみさん「蛇にピアス」や、2010年下半期に受賞した西村賢太さん「苦役列車」など、たくさんの作品があります。

秋の夜長に図書館で、芥川賞の作品を借りて読んでみてはいかがでしょうか。





図書館員のおすすめ！ ～イベントいろいろ～

中央図書館では、皆さんにもっと読書を楽しんでいただけるよう、また本をはじめとするさまざまな文化との出会いが広がるよう、テーマ別図書展示や専門家による講演会などを実施しています。10月はイベントが目白押し！ピックアップしてご紹介します。

家庭読書フォーラム

10/12(土) ①13:00 ②14:00～ 3階講堂

「札幌市家庭読書の日(10月9日)」に合わせてフォーラムを開催します。この日は家族が一緒になって読書を楽しめるようにと札幌市が設けたもの。ご家庭で、学校で、読書の楽しさ、大切さについて考えてみませんか。学校図書館関係者の方にもおすすめ。

【第①部】13:00～「特色ある図書館活用取組発表」

学校の図書委員・図書局による、創意工夫あふれる取組の発表と表彰式。

【第②部】14:00～「中・高生ビブリオバトル」

グループでビブリオバトルを体験するワークショップ。

10月の行事カレンダー						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6 14:30 大人の 小さなおはなし会	7	8	9 休館日	10	11	12 14:00 家庭読書フォーラム
13	14 体育の日	15	16	17	18	19 13:30 英語の 絵本読み聞かせ
20	21	22 即位の礼	23 休館日	24	25	26 10:30 記念講演会 14:00 フォーラム
27 13:00 ろうどくの小怪	28	29	30	31		

★土日祝日の開館時間は、17時までです★

札幌市内の中高校生の皆さん(バトラー)にオススメの本の紹介をもらい、「読んでみたい」と思う本に観客・バトラー全員で投票してチャンプ本を決めます。観戦者は申込不要ですので、当日お気軽に直接会場へお越しください。

サイエンス・フォーラム

10/26(土)、12/7(土)14:00～ 3階講堂

札幌科学談話会、札幌市博物館活動センター、中央図書館から構成されるサイエンス・コンソーシアム札幌の主催による講演会。自然科学から社会科学まで、大学教授などの専門家が“ホットな話題をやさしく・深く・おもしろく”説明していただきます。10月のテーマは北海道大学大学院教授、子どもの生活実態調査研究班代表の松本伊智朗氏による「子どもの貧困を考える～子供の生活実態調査から～」、12月は北海道大学名誉教授の若原正己氏による「ヒトの寿命は120歳ー老化の仕組みと寿命ー」を予定しています。いずれも申込不要となっていますので、直接3階講堂へお越しください。

各イベントでは、講演の理解を深める本のリストの配布や展示がありますので、ぜひお役立てください。

【講演会】子どもの読書支援セミナー

「子どものこころの成長と読書」

講師：工藤左千夫氏

(絵本・児童文学研究センター理事長兼所長)

◎日時：11月23日(土) 13:30～15:00

◎会場：中央図書館3階講堂 ◎定員：150名

申込はコールセンター ☎222-4894 へ。10月10日～11月8日まで受付(申込み多数の場合抽選)

【1階中央展示】「がんを身近に考える」～10/22

今年は大腸・胃など消化器系のがんがテーマです。2人に1人はがんになる時代、共に考えてみましょう！

1階展示室「開拓使とビールのおいしい関係」10/10～12/10

札幌の産業のあゆみを明治期からの所蔵資料とともにふりかえります。

2階ミニ展示「北海道ゆかりの絵本」10/10～11/12 夏の疲れを絵本で癒しましょう。



インターネットから
蔵書検索と貸出の
予約ができます



携帯電話 スマートフォン



中央図書館2階には
美術館のDVDもありますよ



札幌市の図書館



さっぽろ市
02-503-19-258
31-2-213

編集後記

芸術の秋ですね。
図書館に行って本を読むのもよし、いろいろなイベントに参加して教養を深めるのもよし。
お待ちしております！(O)